

令和4年度LINE相談窓口「ひとりで悩まないで@長野」

実施状況について（1月末現在）

心の支援課

1 事業概要

相談期間：令和4年4月～令和5年3月までの毎週水曜日および次の期間の日曜日 （4/10～5/1、7・8・9・1月） ※7・8・9月の水曜日は大学生等が相談対応をする「ピア・デイ」
受付時間 18時から21時（相談終了21時30分） ※ただし、ピア・デイ期間中は18時から20時（相談終了20時30分）
対象者：県内の中学生、高校生等
相談員：相談責任者1名 相談員3席（臨床心理士等資格保有者）

2 実施結果

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
実施期間	水曜日	水曜日	水曜日	水曜日 (ピア・デイ)	水曜日 (ピア・デイ)	水曜日 (ピア・デイ)	水曜日	水曜日	水曜日	水曜日	
	日曜日	日曜日1日のみ		日曜日	日曜日	日曜日				日曜日	
	【計7日間】	【計5日間】	【計5日間】	【計9日間】	【計9日間】	【計8日間】	【計4日間】	【計5日間】	【計4日間】	【計7日間】	【計63日間】
相談対応件数	89件	55件	46件	107件	116件	103件	41件	60件	51件	106件	774件
1日あたりの対応件数	12.7件/日	11.0件/日	9.2件/日	11.8件/日	12.8件/日	12.8件/日	10.2件/日	12.0件/日	12.7件/日	15.1件/日	12.2件/日
主 訴	件数 割合	件数 割合	件数 割合	件数 割合	件数 割合	件数 割合	件数 割合	件数 割合	件数 割合	件数 割合	件数 割合
学業・進路	8 9.0	4 7.3	5 10.9	11 10.3	14 12.1	6 5.8	6 14.6	12 20.0	10 19.6	10 9.4	86 11.1
心身の健康・保健	23 25.8	17 31.0	11 24.0	21 19.6	15 12.9	32 31.1	9 22.0	5 8.3	4 7.8	19 17.9	156 20.2
友人関係	13 14.6	5 9.1	8 17.4	14 13.1	7 6.0	5 4.9	2 4.9	6 10.0	5 9.8	5 4.7	70 9.0
家庭環境(虐待含む)	1 1.1	2 3.6	2 4.3	5 4.7	4 3.5	3 2.9	2 4.9	2 3.3	3 5.9	1 0.9	25 3.2
恋愛に関する悩み	5 5.6	0 0.0	0 0.0	1 0.9	1 0.9	2 1.9	2 4.9	2 3.3	1 2.0	2 1.9	16 2.1
教職員との関係	0 0.0	2 3.6	2 4.3	2 1.9	2 1.7	1 1.0	1 2.4	5 8.3	0 0.0	5 4.7	20 2.6
いじめ・不登校	4 4.5	4 7.3	3 6.5	4 3.7	7 6.0	7 6.8	1 2.4	1 1.7	1 2.0	6 5.7	38 4.9
その他(日常のこと等)	11 12.4	5 9.1	7 15.2	10 9.3	23 19.8	17 16.5	7 17.1	8 13.4	3 5.9	20 18.9	111 14.3
いたずら	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無応答※)	24 27.0	16 29.0	8 17.4	39 36.5	43 37.1	30 29.1	11 26.8	19 31.7	24 47.0	38 35.9	252 32.6
合 計	89 100.0	55 100.0	46 100.0	107 100.0	116 100.0	103 100.0	41 100.0	60 100.0	51 100.0	106 100.0	774 100.0

※) 無応答：アクセスしたときに相談対応ができなかった相談者に対し相談員から働きかけたものの、相談者から応答がなかったもの

◆相談の状況について◆

- ・「情緒不安定になることがある」「人の視線が怖い」など、「心身の健康・保健」に関する相談が多い状況が昨年度末から続いている。例年、相談件数の多い「友人関係」「学業・進路」の相談も一定数あるが、「心身の健康・保健」に関する相談の割合が最も多い。通年での定期開設が定着し、一度では相談しきれない自分の心身の悩みを継続して相談できることが背景にあると思われる。
- ・「心身の健康・保健」についての相談の中には「自傷行為がやめられない」「死にたい」「家族には話したくない」などといった深刻な相談もある。また、自分の性別への違和感について相談をする子もいる。これは匿名性が担保されているLINE相談の特徴でもある。
- ・「学業・進路」に関する相談は年度後半に増える傾向があり、特に2学期の後半は「通信制への転学について」「志望校について」や「将来の職業について」など、進路に関する相談が目立った。
- ・「その他」の内容には、「自分の性格について」「日常のこと」「ネットトラブル」「相談内容不明」などが含まれる。通年での定期開設が定着したことで、困りごとだけでなく、気軽な対話も見られ、これもLINE相談の特徴といえる。